



— 講座一覧 —

開催日時	講座内容
8月24日(土) 15:00~16:00	<p>サッカーのしごと講座 コンディショニングのエキスパート「アスレティックトレーナー」</p> <p style="text-align: right;">JFA アスレティックトレーナー統括ダイレクター FIFA ワールドカップカタール 2022 日本代表チームアスレティックトレーナー 前田 弘</p> <p>アスレティックトレーナーは、選手たちの外傷予防やコンディショニング管理などが主な仕事で、選手たちの状態を把握し、コンディショニング全般のコントロールをしています。</p> <p>本講座では、2010年南アフリカ大会から2022年のカタール大会までの4大会のワールドカップ、先ごろ行われたパリオリンピックでもU-23日本代表チームの活躍を支えた前田 弘トレーナーがアスレティックトレーナーの仕事について解説します。</p> <p>こんな方におすすめ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 高校生・大学生向け ✓ サッカー界の仕事に興味のある方 ✓ 現在、部活動等でトレーナーとして活動されている方 <p>【前田 弘 略歴】</p> <p>ガンバ大阪、ジェフユナイテッド市原・千葉などプロチームのアスレティックトレーナーを経て、2007年から日本代表チームアスレティックトレーナーに。2010年南アフリカ大会から2022年のカタール大会まで4大会連続でFIFAワールドカップに帯同。各年代代表チームのコンディショニングを担当するJFA専任スタッフの統括ダイレクターとして、日本のトップ選手の身体を見続けてきた知見とスキルでスタッフをまとめるとともに後進の育成にも力を注ぐ。また先ごろ行われたパリオリンピックにもU-23日本代表アスレティックトレーナーとして帯同。</p>
8月25日(日) 09:30~10:30	<p>苦手な作文もサッカーで得意になる！ サッカー記者が教える文章づくり</p> <p style="text-align: right;">読売新聞東京本社 編集委員 川島健司</p> <p>夏休みの宿題もラストスパート。まだ作文の宿題が終わっていない小学生の皆さんに必見の講座です！</p> <p>サッカー取材歴30年以上の“文章づくりのプロフェッショナル”が、作文のコツやポイントをお伝えします。サッカー日本代表の美</p>

	<p>際の試合映像を見て作文づくりにチャレンジしますので、サッカーが好きなお子さまなら、さらに楽しんで学ぶことができます。「テーマは思いついたけど、どのように書けばいいかわからない」「文章が続かない」などのお悩みを解決します。</p> <p>こんな方におすすめ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 小学校高学年向け（※） ✓ 文章を書くことに苦手意識のある方 ✓ 夏休みの宿題で作文が進まず困っている方 <p>※その他学年や中学生などもお申込みできますが、講義内容は小学校高学年向けです。</p> <p>【川島健司 略歴】</p> <p>1963年、東京都生まれ。87年入社。宇都宮支局、地方部を経て91年に運動部。97～2001年にはロンドンを拠点に主に欧州のスポーツ取材。</p> <p>運動部デスク、部長を経て、14年から編集委員。17～21年は、東京オリンピック・パラリンピック準備室長を兼務した。サッカーのワールドカップはカタール大会を含めて、男女合わせて計7大会を現地取材。</p>
<p>8月25日(日) 11:30～12:30</p>	<p>歴史的瞬間を切り撮る技術を体験！ カメラマンが教えるスポーツカメラマン教室</p> <p style="text-align: right;">読売新聞東京本社 写真部 松本拓也</p> <p>2022年のカタールワールドカップで話題になった「三笥の1ミリ」。その瞬間を捉えた写真は、サッカーファンの歓喜の記録として瞬く間に日本中に拡散されました。</p> <p>その歴史的瞬間を撮影した松本拓也カメラマン（読売新聞東京本社写真部）を講師に迎え、撮影秘話の紹介やレクチャーのほか、実際のカメラを使って簡単なパス交換の写真撮影体験を行います。</p> <p>スポーツカメラマンの面白さと難しさを学ぶことができます。</p> <p>こんな方におすすめ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 小学校高学年向け（※） ✓ 新聞やテレビで目にするスポーツ写真に興味がある方 ✓ カメラや写真を撮ることが好きな方 ✓ 夏休みの自由研究や日記のテーマにも！ <p>※その他学年や中学生などもお申込みできますが、講義内容は小学校高学年向けです。</p> <p>【松本拓也 略歴】</p> <p>2017年、読売新聞入社。同年から編集局写真部に配属され、事件・事故、災害、政治、スポーツ、芸能など多様なニュース現場で写真を撮影。2022年にカタールワールドカップを取材。今夏開催されたパリオリンピックでもサッカー競技を担当。なでしこジャパン・谷川萌々子選手の劇的ゴールが生まれたブラジル戦などを撮影。</p>
<p>8月27日(火) 11:30～12:30</p>	<p>サッカーのしごと講座 円滑な活動を支える裏方のスペシャリスト「チーム総務／エキップスタッフ」</p> <p style="text-align: right;">SAMURAI BLUE チーム総務/公益財団法人日本サッカー協会技術部 本間一憲 SAMURAI BLUE エキップマネージャー/アディダスジャパン株式会社 山根威信</p> <p>サッカーチームのスタッフにはピッチに立つ選手のためにピッチ外で支えるスタッフが多くいます。チームが円滑に活動できるようにあらゆる準備を行う「チーム総務」、ウェアやシューズといった用具を管理する「エキップメントスタッフ」。長年、日本代表チームの裏方のスペシャリストとして働く本間一憲、山根威信が自身の経験から仕事内容を紹介します。</p> <p>こんな方におすすめ！</p>

	<p>✓高校生・大学生向け ✓サッカー界の仕事に興味のある方 ✓現在、部活動等でマネージャーとして活動されている方</p> <p>【本間一憲 略歴】 順天堂大学蹴球部でプレーヤーとしてのキャリアを積んだ後、ジェフユナイテッド市原・千葉のチーム総務としてチームサポート業務のキャリアを重ねる。2012年のロンドンオリンピックをめざすチームのスタッフとしてJFAに入局、ロンドンオリンピック、東京オリンピックで4位となったチームを支えた。またSAMURAI BLUEのスタッフとして2022年のワールドカップにも帯同。今夏のパリオリンピック、9月からはじまるワールドカップアジア最終予選でもチーム主務としてアドミニスタッフをまとめる。</p> <p>【山根威信 略歴】 高校までプレーした後に横浜フリューゲルスホペイロとしてキャリアをスタート。1999年からはキットマネージャーとして日本代表のサポートをはじめ、2002年の日韓大会からFIFAワールドカップ5大会を経験する。SAMURAI BLUEだけではなく、なでしこジャパンや年代別の日本代表にも帯同し、日本のエキップスタッフのパイオニアのひとり。</p>
<p>8月28日(水) 9:30～10:30</p>	<p>「英語ができる」がスキルになる！ 世界をめざす選手のための語学講座</p> <p style="text-align: right;">サッカー選手向け英語講師 竹山友陽</p> <p>現在、多くのサッカー選手が欧州をはじめ海外クラブに所属し、世界を舞台に活躍しています。日本代表も海外クラブで活躍する選手が大半占めるようになりました。その代表選手に「海外で活躍するために必要なものは？」と聞くと、ほとんどの選手が「語学は早くから始めたほうが良い」と言います。</p> <p>現在世界で活躍する選手たちに英語を教える竹山友陽さんに、「サッカー×英語」を中学生のうちから意識することの大切さ、学習のポイントや方法を聞きます。</p> <p>こんな方におすすめ！ ✓中学生向け（※） ✓将来海外で活躍することを目指している中学生 ✓中学生のお子さまがいる保護者や指導者の方も ※中学生以外も受講できますが、本講座は中学英語レベルです。</p> <p>【竹山友陽 略歴】 1985年生まれ。静岡県浜松市在住。ロンドンメトロポリタン大学卒業。在学中、ロンドン西部にてFootball Samurai Academyを共同設立。2019年に帰国後、Jリーグ選手や海外クラブに在籍する男女選手を対象にしたオンラインサッカー英語クラスを運営。また、英語と日本語でサッカーについて語るポッドキャスト番組「Football and English/サッカーと英語」を毎週配信中。東京千駄ヶ谷ではサッカー文化の魅力を発信するコミュニティスペース4BFCの共同運営。</p>
<p>8月28日(水) 11:30～12:30</p>	<p>サッカーのしごと講座 選手の身体能力を最大化させる「フィジカルコーチ」</p> <p style="text-align: right;">JFA フィジカルフィットネスプロジェクトリーダー 菅野淳</p> <p>サッカーチームの仕事の中で、監督、コーチの他にフィジカルコーチというポジションが最近増えてきました。「選手の身体」を扱うフィジカルコーチとは、どのような仕事をしていて、どのような能力が必要なのでしょう。</p> <p>選手のパフォーマンス向上を体力的側面からアプローチするJFA フィジカルフィットネスプロジェクトのリーダーであり、様々な年代の日本代表チーム、Jクラブのフィジカルコーチとして活躍した菅野淳が解説します。</p> <p>こんな方におすすめ！ ✓高校生・大学生向け</p>

	<p>✓サッカー界の仕事に興味のある方 ✓現在、部活動等でコーチやトレーナーとして活動されている方</p> <p>【菅野淳 略歴】 筑波大学蹴球部でフィジカルコーチとしてのキャリアをスタートし、Jリーグ開幕前のヤマハ発動機、その後のジュビロ磐田でプロの第一線で活躍した後、2004年のアテネオリンピックにU-23日本代表フィジカルコーチとして帯同。その後、Jリーグ、韓国Kリーグクラブを経て、2021年よりJFAフィジカルフィットネスプロジェクトリーダーに就任。フィジカルコーチライセンスを創設するなど環境整備を進めるとともに、各年代の日本代表フィジカルコーチとしてもピッチに立ち続ける。今年度はU-18、U-19日本代表フィジカルコーチを努めている。</p>
<p>8月30日(金) 18:30~19:30</p>	<p>これからサッカー観戦がもっと楽しくなる！ 数字で見るサッカー「パリオリンピック編」</p> <p style="text-align: right;">JFA コーチ/パリオリンピック テクニカルスタディグループ 男子担当チーフ 三浦佑介</p> <p style="text-align: right;">JFA コーチ/パリオリンピック クニカルスタディグループ 女子担当チーフ 佐野佑樹</p> <p>日本サッカー協会ではワールドカップやオリンピックなどの国際大会時に分析チーム「テクニカルスタディグループ（TSG）」を編成し、現地で試合を視察した内容をレポートにまとめて日本中の指導者に発信しています。それらはまさに日本サッカーが強くなるためのヒントが書かれた“道しるべ”のようなもの。</p> <p>本講座は、パリオリンピックを現地で視察した分析スタッフが、ファン・サポーターの方々にも共有したい数字やデータをピックアップし、特別にアレンジして解説します。世界の動向や日本サッカーの現在地など明日誰かに話したいトピックが満載です。</p> <p>こんな方におすすめ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓U-23 日本代表やなでしこジャパンが好きな方 ✓サッカー観戦が好きで、見る目を養いたい方 ✓記録やスタッツ、データ分析がお好きな方 <p>【三浦佑介・佐野佑樹 略歴】 JFAの育成事業を担当するとともに、各地域の統括として日本中をまわり、地域の指導者の方々とともに未来ある育成年代の選手を発掘、成長させていく役割を担うJFAコーチ。三浦佑介コーチは男子の関東地域統括ユースダイレクターとして、佐野佑樹コーチは女子担当九州地域チーフとして日常は活動を行っている。</p> <p>JFAコーチの重要な役割のひとつ、世界大会を分析し、世界の動向、日本が進むべき道を全国に示すために大会ごとに「テクニカルスタディグループ（TSG）」を組織するが、今夏のパリオリンピックで両氏はチーフとして現地で視察。現在作成中の資料を全国に展開していく予定。</p>

以上